

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場取引所 東 大

上場会社名 共英製鋼株式会社

コード番号 5440 URL <http://www.kyoeisteel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森田 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 本社経理部長

(氏名) 北田 正宏

TEL 06-6346-5221

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	37,118	11.5	1,366	62.7	1,419	46.4	888	49.2
24年3月期第1四半期	33,289	9.5	840	187.1	969	142.0	595	349.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 585百万円 (△1.3%) 24年3月期第1四半期 593百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	20.41	—
24年3月期第1四半期	13.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	160,666	122,629	74.8
24年3月期	164,486	122,725	73.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 120,163百万円 24年3月期 120,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	15.00	20.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	5.00	—	15.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	72,500	13.7	2,700	338.3	2,700	178.7	1,500	236.3	34.48
通期	148,000	13.3	6,900	65.6	7,000	49.6	4,000	136.4	91.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	44,898,730 株	24年3月期	44,898,730 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,394,242 株	24年3月期	1,394,242 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	43,504,488 株	24年3月期1Q	43,504,534 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の日本経済は、欧州債務問題や円高といった不安定要因を抱えながらも、復興関連需要などを背景に緩やかな回復傾向にありました。

しかし当社グループの主要需要先である建設用鋼材市場では、人員不足による建設工事の遅れや鉄スクラップ価格下落を受けた鋼材購入の延期等が見られ、製品需要はやや低調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは顧客の需要に応える製品の販売、製品価格維持、製造コスト引き下げに努めました。

これらの結果、当社グループの連結売上高は前年同期対比3,829百万円(11.5%)増収の37,118百万円となりました。連結営業利益は前年同期対比527百万円(62.7%)増益の1,366百万円、連結経常利益は同450百万円(46.4%)増益の1,419百万円、四半期純利益は同293百万円(49.2%)増益の888百万円となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

① 鉄鋼事業

当事業部門については、製品出荷量は前年同期対比1万6千トン増の39万1千トンとなりました。販売価格は前年同期対比トン当たり6.1千円(9.3%)下落しましたが、原材料の鉄スクラップ価格は同6.8千円(17.7%)下落したため、製品と鉄スクラップの売買価格差が同0.7千円(2.5%)拡大しました。

以上の結果、売上高は前年同期対比3,635百万円(11.4%)増収の35,403百万円、営業利益は同523百万円(75.8%)増益の1,212百万円となりました。

② 環境リサイクル事業

当事業部門については、産業廃棄物発生量の増加や新規顧客開拓の取り組みなどにより、売上高は前年同期対比179百万円(12.4%)増収の1,622百万円、営業利益は同63百万円(20.1%)増益の377百万円となりました。

③ その他の事業

当事業部門については、子会社を通じて土木資材の販売及び保険代理店業等を行っており、売上高は前年同期対比15百万円(18.6%)増収の93百万円、営業利益は同1百万円(22.7%)増益の5百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3,056百万円(3.5%)減少し、85,128百万円となりました。これは、現金及び預金が1,097百万円、有価証券が2,200百万円減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて764百万円(1.0%)減少し、75,538百万円となりました。これは、有形固定資産が616百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3,820百万円(2.3%)減少し、160,666百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3,234百万円(10.1%)減少し、28,689百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が1,617百万円、未払法人税等が1,263百万円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて491百万円(5.0%)減少し、9,348百万円となりました。これは、繰延税金負債が225百万円、その他の固定負債が212百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3,724百万円(8.9%)減少し、38,037百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて95百万円(0.1%)減少し、122,629百万円となりました。これは、四半期純利益888百万円、剰余金の配当653百万円、その他有価証券評価差額金の減少454百万円等によります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の73.2%から、74.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月27日の「平成24年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,398	14,301
受取手形及び売掛金	39,081	38,357
有価証券	10,400	8,200
商品及び製品	13,040	14,604
原材料及び貯蔵品	8,025	7,564
その他	2,292	2,151
貸倒引当金	△53	△49
流動資産合計	88,184	85,128
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,807	13,531
機械装置及び運搬具（純額）	18,954	18,518
土地	26,737	26,739
その他（純額）	1,000	1,093
有形固定資産合計	60,498	59,881
無形固定資産	1,352	1,326
投資その他の資産		
投資有価証券	11,685	11,952
その他	2,849	2,459
貸倒引当金	△81	△80
投資その他の資産合計	14,453	14,331
固定資産合計	76,302	75,538
資産合計	164,486	160,666

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,875	15,258
短期借入金	5,549	5,949
1年内返済予定の長期借入金	139	138
未払法人税等	1,578	315
賞与引当金	597	429
役員賞与引当金	35	22
その他	7,150	6,579
流動負債合計	31,922	28,689
固定負債		
長期借入金	5,168	5,125
繰延税金負債	372	147
再評価に係る繰延税金負債	3,492	3,492
退職給付引当金	229	218
役員退職慰労引当金	14	15
その他	564	352
固定負債合計	9,839	9,348
負債合計	41,761	38,037
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,516	18,516
資本剰余金	21,493	21,493
利益剰余金	76,101	76,337
自己株式	△1,635	△1,635
株主資本合計	114,475	114,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	965	510
繰延ヘッジ損益	1	△29
土地再評価差額金	5,330	5,330
為替換算調整勘定	△426	△358
その他の包括利益累計額合計	5,869	5,453
少数株主持分	2,381	2,466
純資産合計	122,725	122,629
負債純資産合計	164,486	160,666

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	33,289	37,118
売上原価	30,343	33,477
売上総利益	2,946	3,641
販売費及び一般管理費	2,106	2,275
営業利益	840	1,366
営業外収益		
受取利息	9	39
受取配当金	73	73
持分法による投資利益	134	29
その他	46	83
営業外収益合計	263	224
営業外費用		
支払利息	26	152
為替差損	81	—
コミットメントフィー	4	—
その他	23	19
営業外費用合計	134	171
経常利益	969	1,419
特別利益		
固定資産除売却益	2	8
特別利益合計	2	8
特別損失		
固定資産除売却損	19	50
ゴルフ会員権評価損	8	—
その他	0	—
特別損失合計	27	50
税金等調整前四半期純利益	944	1,377
法人税等	322	460
少数株主損益調整前四半期純利益	622	917
少数株主利益	27	29
四半期純利益	595	888

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	622	917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26	△455
繰延ヘッジ損益	—	△30
為替換算調整勘定	—	152
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	0
その他の包括利益合計	△29	△332
四半期包括利益	593	585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	566	472
少数株主に係る四半期包括利益	27	113

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼事業	環境リサイ クル事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	31,768	1,444	78	33,289	—	33,289
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32	389	—	421	△421	—
計	31,799	1,833	78	33,710	△421	33,289
セグメント利益	690	314	4	1,007	△167	840

(注) 1 「セグメント利益」の調整額△167百万円には、セグメント間取引消去4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△172百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2 「セグメント利益」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼事業	環境リサイ クル事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	35,403	1,622	93	37,118	—	37,118
セグメント間の内部売上高 又は振替高	47	467	—	514	△514	—
計	35,450	2,089	93	37,632	△514	37,118
セグメント利益	1,212	377	5	1,594	△227	1,366

(注) 1 「セグメント利益」の調整額△227百万円には、セグメント間取引消去5百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△232百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2 「セグメント利益」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。